

柳 喜 重 郎 教 授

略 歴

| | |
|----------|--------------------------------------|
| 昭和20年 2月 | 新潟県新潟市にて出生 |
| 昭和38年 4月 | 新潟県立新潟高等学校卒業 |
| 昭和43年 3月 | 新潟大学人文学部経済学科卒業 |
| 昭和48年 3月 | 武蔵大学大学院経済学研究科修士課程修了 |
| 昭和53年 3月 | 武蔵大学大学院経済学研究科博士課程単位取得満期退学 |
| 昭和53年 4月 | 旭川大学経済学部採用（専任講師） |
| 昭和54年 4月 | 新潟大学商業短期大学部採用（専任講師） |
| 昭和55年 4月 | 新潟大学商業短期大学部助教授昇任 |
| 昭和63年11月 | 新潟大学商業短期大学部教授昇任 |
| 平成 6年10月 | 新潟大学経済学部に配置換え，同教授，現在に至る |
| 平成 7年 4月 | 新潟大学大学院経済学研究科併任 |
| 平成12年 4月 | 新潟大学経済学部学務委員長併任 |
| 平成13年10月 | 新潟大学大学院現代社会文化研究科併任，現在に至る |
| 平成14年 4月 | 新潟大学評議員併任，経済学部経営学科長併任 |
| 平成16年 4月 | 新潟大学経済学部副学部長，経済学部経営学科長，経済学部研究科長併任 |
| 平成18年 4月 | 新潟大学評議員併任，経済学部副学部長，経済学部経営学科長，学務委員長併任 |
| 平成22年 3月 | 国立新潟大学法人定年退職 |

兼 職 関 係

| | |
|----------|--|
| 平成 2年 4月 | 新潟青陵短期大学非常勤講師「簿記論」担当（平成14年 3月まで） |
| 平成12年 4月 | 新潟経営大学非常勤講師「簿記論」担当（平成14年 3月まで） |
| 平成13年 4月 | 新潟市消費生活センター審議会委員（平成21年 7月まで） 新潟市苦情処理委員会委員（平成21年 7月まで） |
| 平成14年 4月 | 長岡大学非常勤講師「経営情報論」（18年 3月まで） |
| 平成14年11月 | 新潟市税理士会研修会講師 |
| 平成19年 3月 | 新潟県立新潟商業高等学校評議員（平成22年 3月まで） |

主要著作目録

— 著 書 —

- 1 企業会計の機能と制度（共著） 1985年 森山書店
- 2 変貌する社会と会計（共著） 1995年 森山書店

— 学術論文 —

- 1 会計における客観性概念の一研究 武蔵大学修士学位論文 1973年
- 2 会計における客観性概念の一研究 『武蔵大学論集』 23巻第1・2・3合併号 1975年
- 3 会計責任概念の拡大と変容—社会責任会計への視角形成を手掛かりに 『武蔵大学論集』 25巻第1・2合併号 1977年
- 4 イジリの会計責任概念の一考察—現代会計の社会性に向けて 『新潟大学商学論集』 第13号 1980年
- 5 会計基準の設定と経営者 『新潟大学商学論集』 第16号 1984年
- 6 会計情報と会計制度 『新潟大学商学論集』 第17号 1985年
- 7 会計と簡易言語 『新潟大学商学論集』 第18号 1986年
- 8 企業と会計情報 『新潟大学商学論集』 第19号 1987年
- 9 会計と企業 『新潟大学商学論集』 第20号 1988年
- 10 会計学・経営学教育におけるC I A 『新潟大学商学論集』 第21号 1989年
- 11 簿記・会計学教育におけるシミュレーション手法の導入 『新潟大学商学論集』 第22号 1990年
- 12 エイジェンシー理論と会計情報 『新潟大学商学論集』 第23号 1991年
- 13 英国会計思考の前提 『新潟大学商学論集』 第26号 1994年
- 14 取引概念の一考察 『新潟大学商学論集』 第27号 1995年
- 16 経営受託責任と伝統的思考の革新 『新潟大学経済論集』 第64号 1998年
- 17 アカウンタビリティと会計情報の共有 『新潟大学経済論集』 第75号 2003年
- 18 アカウンタビリティ概念の変容と企業統治 『グローバル資本市場の規制に関する総合研究』（平成17年度人文社会教育科学系学系長裁量経費プロジェクト研究報告書） 2006年

— 分担執筆 —

- 1 会計政策と会計情報 『日米における会計の実態調査 産業経営動向調査報告書 第7号』
日本大学経済学部産業経営研究所 1985年
- 2 地域・中小企業再生支援プログラム 『ビジネス・ネットワーク構築における産学官の協力
力方案に関する研究』(平成18年度人文社会教育科学系学系系長裁量経費プロジェクト研究報告
書) 2008年